

■アドミッション・ポリシー

英語英米文学科は、カリキュラム・ポリシーで定める教育内容に意欲的に取り組み、ディプロマ・ポリシーで定める基準に達する見込みがある者として、次のような人物を求める。

知識・技能	●英語の運用能力を身に付けるための基盤となる知識を持っている人。 ●英語圏の文化・文学や英語を中心とした言語に興味を持っている人。 ●日本語および英語で書かれた文章から、必要な情報を読み取ることができる人。
思考力・判断力・表現力等の能力	●自らの情報発信力の向上を目標として英語の学習を継続できる人。 ●英語圏の文化・文学または英語を中心とした言語について積極的に学び、関連する研究テーマに関心を持つ人。 ●自分の得た知識に基づいて、自分の考えを表現できる人。
主体性・多様性・協働性	●異文化に関心を持ち、英語学習が人としてのコミュニケーション(対話)能力を身に付けるためのアプローチを提供することを理解した国際的志向性を持った人。 ●異文化や他者を尊重し、様々な体験に向き合う姿勢を持った人。 ●英語圏の文化・文学や英語を中心とした言語に興味を持ち、将来、英語にかかわるキャリアを通して社会に貢献したいと考える人。

学科独自課題のテーマおよび評価ポイント

小論文型

小論文テーマ：

あなたが英語や英語圏文化について学びたいと考えるに至った経験を具体的に述べ、大学時代にどんな力を身につけたいか、それを活かして卒業後どのようなことがしたいかなど、将来の夢を書いてください。
(解答時間90分／文字数1,000字以内)

評価ポイント

1. 英語や英語圏文化への興味が具体的に述べられている。
2. 論理的な文章が書けている。
3. 将来のビジョンを明確に表現できている。

活動アピール型

(アピール:10分／質疑応答:5分)

評価ポイント

1. アピールしたい活動をわかりやすく表現できる。
2. その活動から得たもの、魅力をうまく伝えられる。
3. 活動と大学での学びとの関係を論理的に説明できる。

活動アピール型(スポーツ特別選抜)

(アピール:8分／質疑応答:7分)

評価ポイント

1. 高校時代の活動状況について分かりやすく発表できているか。
2. スポーツを通じて学んだことや身についたことを、具体例を挙げながら説明できているか。
3. スポーツを通じて得た経験を入学後の学生生活にどのように生かしていきたいかが述べられているか。

講義受講型

講義テーマ：

英語や、英語圏の文化に関する講義をします。
(講義30分／レポート作成60分)

レポートに対する評価ポイント

1. 講義の内容を簡潔にまとめられる。
2. 講義を受けて考えたこと、感じたことを自分の言葉で記すことができる。
3. 論理的な文章を書くことができる。

探究学習発表型

(発表:10分／質疑応答:5分)

評価ポイント

1. 探究学習をわかりやすく表現できる。
2. その学習から学んだこと、面白かったことをうまく伝えられる。
3. 探究学習を大学での学びにどのようにつなげるのかを論理的に説明できる。

自己推薦書および面接の評価ポイント

自己推薦書

1. 英語や英語圏文化を学ぶ意欲が明確に記されている。
2. 英語や英語圏文化に関心を持つようになった理由が具体的に記されている。
3. 英語や英語圏文化を学ぶことによって、どのような力を身につけたいかが論理的に記されている。
4. 大学で身につけた力をどのような将来につなげようと考えているのかが簡潔に記されている。

面接

1. 午前中の試験(①小論文型 ②活動アピール型 ③活動アピール型(スポーツ特別選抜) ④講義受講型 ⑤探究学習発表型)の内容についての質問に対して、明確に答えることができる。
2. 自己推薦書に関する質問に対して、明確に答えることができる。